

道南地域の国道では
1日平均 **2.9** 頭の
動物が事故にあっています。

道南地域ではこんな動物に注意しましょう



最近、道南地域でも生息数が増えています。特に「秋」は事故が多い傾向があるので、飛出しに気をつけましょう。

ヒグマ

日本の陸生哺乳類の中で最大の動物で、道南地域のほとんどがヒグマの生息地です。見かけたら、落ち着いて、静かにその場を離れましょう。



キタキツネ



北の大地を代表する動物で、道南地域では年間100頭以上が事故にあっています。かわいくても、事故の原因にもなるので、エサをあげないようにしましょう。

タヌキ

足が短くて、あまり動きが機敏ではない動物です。特にたくさんエサを食べるため活発になる秋は、事故にあいやすいので、気をつけましょう。



鳥類



道南地域は道内でも特に多く事故にあっている動物です。海沿いの道路ではカモメ類などとぶつからないようにスピードは控えましょう。

新幹線 新函館北斗駅を
起点とした各市町村間の
移動距離と時間



※移動距離と時間は、北の道ナビで算出したデータを参考に作成しています。道路状況によっては、記載以上の時間がかかることもありますので、目安として参考にしてください。

おい！いよ！

毎月第4火曜日はシカの日

北海道では、毎月第4火曜日を「シカの日」(4[シ]+火[カ]=シカ)とし、エゾシカ肉を多くの皆さんに食べてもらえるようPR活動を展開しています。道南にもエゾシカ肉を食べられるお店がたくさんあります。

詳細はウェブでチェック!

シカの日 | | Click!

道路緊急ダイヤル **#9910**
倒れたエゾシカや、道路の異状を発見したら
24時間受付

発行：渡島地域鳥獣対策連絡協議会
檜山地域鳥獣対策連絡協議会
協力：北海道環境生活部環境局エゾシカ対策課 平成29年度版

道南地域

エゾシカ注意マップ



エゾシカ注意マップ

エゾシカってこんな動物

角はオスだけ
毎年春に落ちて
生え変わる

夜に目が光る

夏毛と冬毛で
色が変わる
(冬毛)

車ってなに?

警戒したら
ビャッと鳴く

道路では
蹄が滑る

・大食い
・意外と大胆
・群れて行動

凡例

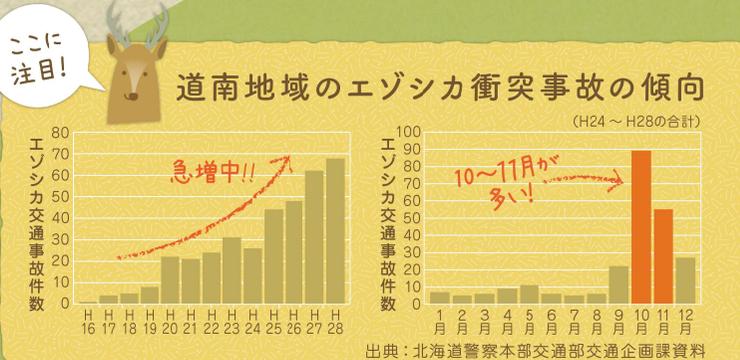
国道におけるエゾシカ事故処理件数

- 10件以上 ● 5件以上
- 2件以上 ○ 1件

※H11～H28調べ
※概ね10km区間の件数
※出典：北海道開発局函館開発建設部

○ 事故多発エリア

- キロポスト
- 国道
- 道道
- 有料区間 自動車専用道路
- 無料区間
- 北海道新幹線
- JR線
- 道南いさりび鉄道
- 市町村界線



衝突を避けるために一番大事なことは
スピードダウンです。

ゆっくり行こう!

エゾシカとぶつかるって?

道南地域では、最近エゾシカの事故が増加しています。エゾシカは急に飛び出してくることがあり、大型動物のため、ぶつかったときの被害も大きくなります。

大型動物であるエゾシカとぶつかったときの車の修理費は **平均 51.8万円**

※平成28年度車両保険金平均支払額 資料：日本損害保険協会北海道支部調べ

ぶつからないために!

動物注意の標識があったらそこは要注意。

事故の多い時間帯は16時～23時。特に注意しよう。

エゾシカは群れて行動します。一頭飛び出すと続けて飛び出してくるかもしれないので油断しないで!

道路上では蹄がすべて機敏に動かせません。逃げてくれるだろうと思わないでスピードダウン!

どうなんエゾシカ情報!

平成27年度に北海道で実施した生息調査にて、知内・福島地域や恵山地域に、相当数のエゾシカが越冬していることがわかりました。(ヘリコプターセンサス調査結果より)

ヘリセンサスの様子

上空から確認されたエゾシカ

情報提供：北海道環境生活部環境局エゾシカ対策課